

2016 年度以前入学／法（国際政治学科除く）・文・経営学部生用 再履修ガイド

留級した学生は、P.3「留級した学生が外国語科目を履修する場合」を参照のうえ履修方法を確認してください。

I. <英語>再履修の方法

「再履修クラス」と「外部英語能力試験のスコアによって未修得単位を修得」の2つの方法があります。再履修する科目が2科目以上ある場合は2つの方法を組み合わせることもできます。

※ 2018 年度より、英語選択科目による必修科目への代替制度は廃止となりました。

1. 再履修クラス（土曜3・4時限）を履修する場合

必ず指定されたクラスを受講してください。指定クラスは**3月27日**に掲示板に発表予定です。詳細は[市ヶ谷リベラルアーツセンターWEB 掲示板](#)にて確認してください。

2. 外部英語能力試験のスコアによって未修得単位を修得する場合

定められた期間内に、TOEFL iBT®、TOEIC®（Listening & Reading）、IELTS（アカデミック・モジュール）を受験し、一定スコアを取得した結果を提出することにより英語必修科目の未修得単位が認定されます。英語必修科目の未修得単位を超えた認定はされません。この認定には履修登録が必要であり、評価は「RR」（認定）となります。

※ 1 年次生はこの措置を申請することはできません。

※ 留級して1 年次生となった学生もこの措置を申請することはできません。留級して1 年次生となった学生はクラス授業を受講してください。「留級した学生が外国語科目を履修する場合」を参照してください。

※ 教員免許取得のために英語の単位を修得する場合はこの方法は適用できません。「再履修クラス」で履修してください。

（1）スコア認定の対象となる試験

TOEFL iBT®、TOEIC®（Listening & Reading）、IELTS（アカデミック・モジュール）

※ ただし TOEFL iBT® Home Edition、TOEFL® - ITP、TOEIC® - IP によるスコア認定はできません。試験の実施日程や受験方法は各自インターネットなどで調べてください。

（2）スコアの有効期間

2026 年 4 月 1 日以降に実施されたもので、2027 年 1 月 26 日までにスコアの証明書が提出できるもの。

（3）申請手続の流れ

① 履修登録をする。

【英語スコア認定：登録用授業コード一覧】から修得したい科目を確認し、2026 年度春学期の所属学部の履修登録期間中に、記載されている登録番号で履修登録してください。履修登録をしていない場合は単位認定されません。この時点でスコアを取得している必要はありませんが、試験のスケジュールやレベルを確認し、十分に検討してから登録してください。

② 申請をする。

ILAC 掲示板に公開されている Google フォームで、2027 年 1 月 26 日までに、スコアの証明書（本人の顔写真記載）とともに申請をしてください。履修登録をしても、上記指定期間内に申請しない場合、単位は認められません。申請しない場合の成績は「E」評価となります。また、申請してもスコアが達しない場合・スコアを添付していない場合は「D」評価となります。

（４）注意事項

- 同じ科目について「再履修クラス」と「スコア認定」を併用することはできません。2 科目以上再履修する場合は 1 つの科目について 1 つの方法であれば、2 つの方法を併用することができます。

〈例 1〉再履修する科目が 1 科目「English 2 I」のみの場合

再履修の方法は「英語選択科目授業の履修」と「スコア認定」のいずれか（併用は不可）。

〈例 2〉再履修する科目が 2 科目「English 2 I」「English 2 II」の場合

「English 2 I」は「英語選択科目授業の履修」、「English 2 II」は「スコア認定」というように 2 科目を別々の方法で再履修することが可能。

※ 1 つの科目を 2 つの方法で再履修することはできない。

※ 2 つの科目を 2 科目とも同じ方法で再履修してもよい。

- 履修登録期間終了後、年度途中で「スコア認定」を登録したり、登録を取り消したりすることはできません。また、秋学期の履修登録変更申請においても、スコア認定にかかわる履修登録の追加・変更・削除はできません。

- 取得したスコアが、履修登録した科目数（単位数）のスコア基準よりも低い場合は、【外部英語能力試験 スコア認定単位換算表】に表記されている科目数（単位数）だけ認定されます（認定する科目は大学が決定します）。認定されなかった分の科目は「D」評価として成績通知書に表記されます。

〈例〉2 科目履修登録したが 1 科目分のスコアしか取得できなかった。

→ 1 科目分のみ認定

- 修得したスコアが高くても履修登録していない科目を認定することはできません。

〈例〉2 科目履修登録したが 3 科目分のスコアを取得できた。→ 2 科目分のみ認定。

- スコアの証明書は本人写真が掲載されたもののみ認めます。本人写真の掲載されていない証明書は認めません。

【外部英語能力試験 スコア認定単位換算表】

換算表は今年度用です。次年度以降は変更になる場合があります。

		認定科目数（単位数）
Aスコア	TOEFL iBT ® 88点以上, TOEIC® 800点以上, IELTS 6.5以上	4科目(4単位)まで認定
Bスコア	TOEFL BT ® 71 点以上, TOEIC® 700 点以上, IELTS 6.0 以上	3科目(3単位)まで認定
Cスコア	TOEFL iBT ® 57 点以上, TOEIC® 600 点以上, IELTS5.5 以上	2科目(2単位)まで認定
Dスコア	TOEFL iBT ® 45点以上, TOEIC® 500点以上, IELTS 5.0以上	1 科目(1 単位)まで認定
Dスコア未満	TOEFL iBT ® 44 点以下, TOEIC® 499 点以下, IELTS 4.5 以下	認定不可

【英語スコア認定：登録用授業コード一覧】

スコア認定で 修得したい科目	履修登録確認通知書・ 成績通知書での表記	曜日・時限	登録番号	認定単位数
English1Ⅰ	English1Ⅰ（スコア認定）	集中・その他	E0751	1単位
English1Ⅱ	English1Ⅱ（スコア認定）	集中・その他	E0752	1単位
English2Ⅰ	English2Ⅰ（スコア認定）	集中・その他	E0753	1単位
English2Ⅱ	English2Ⅱ（スコア認定）	集中・その他	E0754	1単位

Ⅱ. 留級した学生が外国語科目を履修する場合

留級した学生が未修得の外国語科目を履修する場合は以下の表に従って履修してください。

※前年度までに単位を修得した科目は履修する必要はありません。

※未修得の科目は、前年度に履修（受講）したかどうかにかかわらず以下の表に従ってください。

< 1 年次留級生が外国語必修科目を履修する場合 >

English1Ⅰ／Ⅱ English2Ⅰ／Ⅱ	クラス指定があります。クラス分けは WEB 掲示板で発表します。
----------------------------	----------------------------------

< 2 年次留級生が外国語必修科目を履修する場合 >

English1Ⅰ／Ⅱ English2Ⅰ／Ⅱ	前ページまでの「外国語必修科目の再履修」の記載のとおり履修してください。
----------------------------	--------------------------------------

< 3 年次留級生が外国語必修科目を履修する場合 >

English1Ⅰ／Ⅱ English2Ⅰ／Ⅱ	前ページまでの「外国語必修科目の再履修」の記載のとおり履修してください。
----------------------------	--------------------------------------